

◎ 指示があるまで開かないこと。

(令和8年1月31日 13時45分～16時00分)

注 意 事 項

1. 試験問題の数は90問で解答時間は正味2時間15分である。
2. 解答方法は次のとおりである。
 - (1) (例1)の問題ではaからeまでの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を1つ選び答案用紙に記入すること。なお、(例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。

(例1) 201 歯科医師免許を付与するのはどれか。1つ選べ。

- a 保健所長
- b 厚生労働大臣
- c 地方厚生局長
- d 都道府県知事
- e 内閣総理大臣

(例1)の正解は「b」であるから答案用紙の**(b)**をマークすればよい。

<p>答案用紙①の場合、</p> <p>201 (a) (b) (c) (d) (e)</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>201 (a) (●) (c) (d) (e)</p>	<p>答案用紙②の場合、</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">201</td> <td style="text-align: center;">201</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(a)</td> <td style="text-align: center;">(a)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(b)</td> <td style="text-align: center;">(●)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(c)</td> <td style="text-align: center;">(c) →</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(d)</td> <td style="text-align: center;">(d)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(e)</td> <td style="text-align: center;">(e)</td> </tr> </table>	201	201	(a)	(a)	(b)	(●)	(c)	(c) →	(d)	(d)	(e)	(e)
201	201												
(a)	(a)												
(b)	(●)												
(c)	(c) →												
(d)	(d)												
(e)	(e)												

(2) (例2)の問題では a から e までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を2つ選び答案用紙に記入すること。なお、(例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。

(例2) 202 歯科医籍訂正の申請が必要なのはどれか。2つ選べ。

- a 氏名変更時
- b 勤務先変更時
- c 住所地変更時
- d 診療所開設時
- e 本籍地都道府県変更時

(例2)の正解は「a」と「e」であるから答案用紙の **(a)** と **(e)** をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

202	(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
			↓		
202	●	(b)	(c)	(d)	●

答案用紙②の場合、

202	202
(a)	●
(b)	(b)
(c)	→ (c)
(d)	(d)
(e)	●

(3) (例3)の問題では a から e までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を3つ選び答案用紙に記入すること。なお、(例3)の質問には2つ以下又は4つ以上解答した場合は誤りとする。

(例3) 203 歯科医籍の登録事項はどれか。3つ選べ。

- a 氏名
- b 勤務先
- c 住所地
- d 生年月日
- e 本籍地都道府県

(例3)の正解は「a」と「d」と「e」であるから答案用紙の **(a)** と **(d)** と **(e)** をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

203	(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
			↓		
203	●	(b)	(c)	●	●

答案用紙②の場合、

203	203
(a)	●
(b)	(b)
(c)	→ (c)
(d)	●
(e)	●

(4) (例4)の問題では a から e までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を4つ選び答案用紙に記入すること。なお、(例4)の質問には3つ以下又は5つ解答した場合は誤りとする。

(例4) 204 医療法に基づき広告可能な診療科名はどれか。4つ選べ。

- a 歯科
- b 矯正歯科
- c 小児歯科
- d 審美歯科
- e 歯科口腔外科

(例4)の正解は「a」と「b」と「c」と「e」であるから答案用紙の (a) と (b) と (c) と (e) をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

204	(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
			↓		
204	●	●	●	(d)	●

答案用紙②の場合、

204	204
(a)	●
(b)	●
(c)	→ ●
(d)	(d)
(e)	●

(5) 選択肢が6つ以上ある問題については質問に適した選択肢を1つ選び答案用紙に記入すること。なお、(例5)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。

(例5) 205 令和4年医師・歯科医師・薬剤師統計で人口10万人当たりの歯科医師数が最も少ないのはどれか。1つ選べ。

- a 北海道
- b 青森県
- c 茨城県
- d 埼玉県
- e 滋賀県
- f 和歌山県
- g 鳥取県
- h 徳島県
- i 佐賀県
- j 沖縄県

(例5)の正解は「b」であるから答案用紙の**(b)**をマークすればよい。

答案用紙①の場合、											答案用紙②の場合、	
205	(a)	(b)	(c)	(d)	(e)	(f)	(g)	(h)	(i)	(j)	205	(a)
205	(a)	●	(c)	(d)	(e)	(f)	(g)	(h)	(i)	(j)	(b)	●
					↓						(c)	(c)
											(d)	(d)
											(e)	(e)
											(f)	(f)
											→	(g)
												(h)
												(i)
												(j)

(6) 順序問題については、□に囲まれた丸数字に入る適切な選択肢をそれぞれ1つ選び答案用紙に記入すること。なお、(例6)の質問には丸数字1つにつき2つ以上解答した場合や同じ選択肢を複数回使用した場合は誤りとする。

(例6) 206 これから地域歯科保健活動を実施する予定である。

活動内容を実施の順番に並べよ。

解答：① → ② → ③ → ④ → ⑤

- a 解析
- b 計画
- c 実施
- d 調査
- e 評価

(例6)の正解は①が「d」、②が「a」、③が「b」、④が「c」、⑤が「e」であるから①は答案用紙のdを、②はaを、③はbを、④はcを、⑤はeをそれぞれマークすればよい。

答案用紙①の場合、

①	a	b	c	●	e
②	●	b	c	d	e
206 ③	a	●	c	d	e
④	a	b	●	d	e
⑤	a	b	c	d	●

答案用紙②の場合、

	①	②	③	④	⑤
206	a	●	a	a	a
	b	b	●	b	b
	c	c	c	●	c
	●	d	d	d	d
	e	e	e	e	●

(7) 計算問題については、に囲まれた丸数字に入る適切な数値をそれぞれ1つ選び答案用紙に記入すること。なお、(例7)の質問には丸数字1つにつき2つ以上解答した場合は誤りとする。

(例7) 207 中学校1年生100名の学校歯科健康診断の集計結果を表に示す。

記号(歯式)	計(歯数)
/	2,430
C	40
CO	35
○	75
△	70

DMF 歯率を求めよ。

ただし、小数点以下第2位を四捨五入すること。

解答：①② %

- | | |
|---|---|
| ① | ② |
| 0 | 0 |
| 1 | 1 |
| 2 | 2 |
| 3 | 3 |
| 4 | 4 |
| 5 | 5 |
| 6 | 6 |
| 7 | 7 |
| 8 | 8 |
| 9 | 9 |

(例7)の正解は①が「7」、②が「4」であるから①は答案用紙の⑦を、

②は④をそれぞれマークすればよい。

答案用紙①の場合、

①	0	1	2	3	4	5	6	●	8	9	
207	②	0	1	2	3	●	5	6	7	8	9

答案用紙②の場合、

①	②
0	0
1	1
2	2
3	3
4	●
5	5
6	6
●	7
8	8
9	9

1 セファロ分析の距離計測項目のうち、舌突出癖によって値が変化するのはどれか。

1つ選べ。

- a N-S
- b S-Ba
- c N-Me
- d Go-Me
- e ANS-PNS

2 唾液腺に由来するのはどれか。1つ選べ。

- a 類皮嚢胞
- b 鼻歯槽嚢胞
- c 甲状舌管嚢胞
- d 鼻口蓋管嚢胞
- e Blandin-Nuhn 嚢胞

3 神経細胞の老化によって細胞内で増加するのはどれか。1つ選べ。

- a キネシン
- b Nissl 小体
- c アズール顆粒
- d リポフスチン顆粒
- e ニューロフィラメント

4 患者への説明によって、患者が治療方針を理解し積極的に治療に参加するようになるのはどれか。1つ選べ。

- a アウトカム
- b アドヒアランス
- c エンパワメント
- d リビングウィル
- e コンプライアンス

5 針刺し創部の洗浄後の消毒に用いるのはどれか。2つ選べ。

- a グルタラール
- b ポビドンヨード
- c 消毒用エタノール
- d 次亜塩素酸ナトリウム
- e クロルヘキシジングルコン酸塩

6 MID〈Minimal Intervention Dentistry〉における齲蝕のマネージメントで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 歯髄保存療法の実施
- b 齲蝕象牙質内層の除去
- c 齲蝕病変の活動性評価
- d 表層下脱灰病変の除去
- e 窩洞外形の自浄域への設置

- 7 病原体関連分子パターンを認識する受容体はどれか。1つ選べ。
- a 補体受容体
 - b B細胞受容体
 - c T細胞受容体
 - d Toll様受容体(TLR)
 - e サイトカイン受容体
- 8 医薬部外品の歯磨剤に歯周病予防を目的として配合される薬用成分はどれか。
1つ選べ。
- a 硝酸カリウム
 - b トラネキサム酸
 - c アルギン酸ナトリウム
 - d ピロリン酸カルシウム
 - e ポリエチレングリコール
- 9 歯肉炎の病態で正しいのはどれか。1つ選べ。
- a 歯周膿瘍
 - b 歯肉退縮
 - c 付着の喪失
 - d 歯根膜腔拡大
 - e ポケット形成

10 要介護高齢者の介護サービス計画を作成するのはどれか。1つ選べ。

- a 医師
- b 介護福祉士
- c 社会福祉士
- d 訪問介護員
- e 介護支援専門員

11 ある患者の血液検査の結果の一部を表に示す。

血液検査所見

血小板数	出血時間	PT	APTT
正常	正常	正常	延長

PT : プロトロンビン時間

APTT : 活性化部分トロンボプラスチン時間

考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 血友病
- b 再生不良性貧血
- c von Willebrand 病
- d 播種性血管内凝固症候群
- e 特発性血小板減少性紫斑病

12 感染性廃棄物とバイオハザードマークの色の組合せで正しいのはどれか。

1つ選べ。

- a 血液 ————— 黄色
- b メス ————— オレンジ色
- c 注射針 ————— 黄色
- d 縫合糸 ————— 赤色
- e 止血に使用したガーゼ ——— 赤色

13 温度変化によって硬化する非弾性印象材はどれか。1つ選べ。

- a 寒天印象材
- b アルジネート印象材
- c シリコーンゴム印象材
- d 酸化亜鉛ユージノール印象材
- e モデリングコンパウンド印象材

14 閉口筋にある筋紡錘を支配する感覚神経の細胞体があるのはどれか。1つ選べ。

- a 三叉神経上核
- b 三叉神経運動核
- c 三叉神経主感覚核
- d 三叉神経脊髄路核
- e 三叉神経中脳路核

- 15 咬耗の原因となるのはどれか。2つ選べ。
- a ブラキシズム
 - b フッ化物での洗口
 - c 強圧でのブラッシング
 - d 頻回な部分床義歯の着脱
 - e 対合関係にあるモノリシックジルコニアクラウンの研磨不良
- 16 口内法エックス線撮影において、小児と成人で変更するのはどれか。2つ選べ。
- a 照射時間
 - b 照射筒の長さ
 - c 焦点の大きさ
 - d ろ過板の厚さ
 - e 検出器の大きさ
- 17 口腔内で特殊粘膜で覆われるのはどれか。1つ選べ。
- a 頬
 - b 歯肉
 - c 舌縁
 - d 舌背
 - e 硬口蓋

- 18 AED について正しいのはどれか。1つ選べ。
- a 心静止に有効である。
 - b 小児には使用できない。
 - c 使用は医療従事者に限られる。
 - d 心電図解析中は胸骨圧迫を中断する。
 - e 心臓ペースメーカー装着患者への使用を避ける。
- 19 アミノ酸の代謝産物を反映する検査項目はどれか。1つ選べ。
- a FBS
 - b LDH
 - c 尿素窒素
 - d クレアチニン
 - e 直接ビリルビン
- 20 哺乳齲蝕の初発部位はどれか。1つ選べ。
- a 上顎乳前歯唇側面
 - b 上顎乳前歯口蓋面
 - c 下顎乳前歯唇側面
 - d 下顎乳前歯舌側面
 - e 下顎乳白歯咬合面

21 舌癌の予防で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 禁 煙
- b 減 塩
- c 糖質制限
- d 適正体重の維持
- e 歯の鋭縁の削除

22 8歳の男児。上顎右側乳犬歯遠心部に食物が挟まることを主訴として来院した。

1か月前から気付いていたが痛みがないのでそのままにしていたという。初診時の口腔内写真(別冊No. 1A)とエックス線画像(別冊No. 1B)を別に示す。

Cに対する適切な対応はどれか。1つ選べ。

- a 経過観察
- b コンポジットレジン修復
- c 抜 髄
- d 感染根管治療
- e 抜 歯

別 冊 No. 1 A、B

23 左側口底部の無痛性腫脹を主訴として来院した患者の MRI 脂肪抑制 T2 強調冠状断像(別冊No. 2A)、脂肪抑制 T2 強調横断像(別冊No. 2B)及び拡散強調像(別冊No. 2C)を別に示す。

最も疑われるのはどれか。1つ選べ。

- a 膿瘍
- b 脂肪腫
- c 唾石症
- d 顎下腺炎
- e ラヌーラ

別冊

No. 2 A、B、C

24 24歳の女性。下顎左側大白歯部の疼痛を主訴として来院した。診察の結果、智歯周囲炎と診断し抜歯することとした。局所麻酔中に顔面蒼白となり気分不快を訴えた。意識レベルはJCSII-20であった。AEDを要請し、生体情報モニタ装着および静脈路確保を行った。このときの生体情報モニタ画面の写真(別冊No. 3)を別に示す。

適切な対応はどれか。1つ選べ。

- a 電氣的除細動
- b 胸骨圧迫心マッサージ
- c ニトログリセリンの舌下投与
- d ニカルジピン塩酸塩の静脈内投与
- e アトロピン硫酸塩水和物の静脈内投与

別冊

No. 3

25 認知症の中核症状はどれか。2つ選べ。

- a 失語
- b 妄想
- c せん妄
- d 抑うつ
- e 見当識障害

26 口腔内に装着された矯正装置(別冊No. 4)を別に示す。

この装置の作用様式と矯正力の種類の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 間歇的 —— 器械的
- b 間歇的 —— 機能的
- c 持続的 —— 器械的
- d 持続的 —— 機能的
- e 断続的 —— 器械的

別冊 No. 4

- 27 ④⑤⑥⑦ プロビジョナルブリッジ装着後、患者による清掃状態を確認中の写真
(別冊No. 5)を別に示す。

この確認で最終補綴装置に反映されるのはどれか。2つ選べ。

- a 咬合高径
- b 咬合接触関係
- c 連結部の形態
- d 隣接接触点の強さ
- e ポンティックの基底面形態

別冊 No. 5

- 28 マイクロサージェリーによる歯根尖切除法で行うのはどれか。2つ選べ。

- a 根尖側 3 mm で切断
- b 歯軸に対して 45° で切断
- c マイクロミラーによる歯根切断面の確認
- d 切断面から深さ 1 mm の逆根管充填窩洞形成
- e 尖形裂溝状スチールバーを用いた逆根管充填窩洞形成

- 29 収縮期血圧が 130 mmHg、拡張期血圧が 70 mmHg の時の平均血圧はどれか。

1つ選べ。

ただし、小数点以下第1位を四捨五入すること。

- a 87 mmHg
- b 90 mmHg
- c 100 mmHg
- d 110 mmHg
- e 113 mmHg

30 不可逆的機能停止が死の三徴候に含まれるのはどれか。3つ選べ。

- a 脳
- b 肺
- c 心臓
- d 肝臓
- e 腎臓

31 摂食嚥下障害患者に対する誤嚥防止を目的とした治療的アプローチはどれか。

1つ選べ。

- a プッシング訓練
- b 毎食後の口腔ケア
- c 液体へのとろみ付け
- d 頸部前屈位での食事
- e 軟口蓋挙上装置の使用

32 85歳の男性。口腔衛生管理を希望して入所中の特別養護老人ホームから訪問診療の依頼があった。認知症、誤嚥性肺炎、高血圧症の既往があり、降圧薬を服用している。胃瘻による経腸栄養管理が行われており、4年以上経口摂取をしていない。初診時の口腔内写真(別冊No. 6)を別に示す。

まず行うのはどれか。1つ選べ。

- a 間接訓練
- b 抗菌薬の投与
- c 口腔機能精密検査
- d 口腔保湿剤の塗布
- e 超音波スケーラーによる歯石除去

別 冊

No. 6

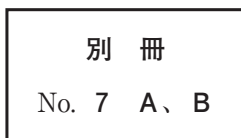
33 細胞内の受容体に結合するのはどれか。1つ選べ。

- a インスリン
- b グルカゴン
- c カルシトニン
- d 成長ホルモン
- e 活性型ビタミン D₃

34 9歳の男児。下顎左側第一乳臼歯部の歯肉腫脹を主訴として来院した。軽度の動揺はあるが、自発痛と打診痛はない。初診時の口腔内写真(別冊No. 7A)とエックス線画像(別冊No. 7B)を別に示す。

Ⓓに対する適切な対応はどれか。1つ選べ。

- a 経過観察
- b 生活歯髄切断
- c 抜 髄
- d 感染根管治療
- e 抜 歯



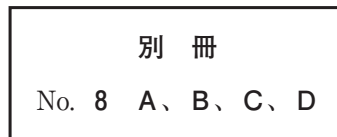
35 歯の動揺度検査で Miller の判定基準の1度はどれか。1つ選べ。

- a フレミタスの有無
- b 歯軸方向の動揺範囲
- c 近遠心方向の動揺
- d 唇舌方向の0.2 mm 未満の動揺
- e 唇舌方向の0.2~1.0 mm の動揺

36 20歳の女性。下顎左側臼歯部の腫脹を主訴として来院した。6か月前から自覚していたが、1か月前から徐々に増大してきたという。触診にて腫脹部は骨様硬で圧痛はない。初診時のパノラマエックス線画像(別冊No. 8A)、CT(別冊No. 8B)、MRI(別冊No. 8C)及び生検時のH-E染色病理組織像(別冊No. 8D)を示す。

適切な治療法はどれか。1つ選べ。

- a 開窓
- b 摘出術
- c 下顎辺縁切除術
- d 下顎区域切除術
- e 下顎半側切除術



37 待合室で全身けいれん発作が生じ意識が消失した。

まず行うのはどれか。1つ選べ。

- a 気道確保
- b 胸骨圧迫
- c 身体抑制
- d 静脈路確保
- e 開口器の挿入

38 75歳の男性。口蓋の腫瘍が気になることを主訴として来院した。同部に骨様硬の膨隆を認め、粘膜は一部白色を呈していた。初診時の口腔内写真(別冊No. 9A)、CT(別冊No. 9B)及び生検のH-E染色病理組織像(別冊No. 9C)を別に示す。

口蓋粘膜と上顎骨に対する対応の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 切除 ————— 経過観察
- b 切除 ————— 口蓋隆起切除
- c 切除 ————— 上顎部分切除
- d 抗真菌薬の投与 ————— 経過観察
- e 副腎皮質ステロイド軟膏塗布 ————— 経過観察

別 冊 No. 9 A、B、C

39 組織内照射に用いる核種で、永久的に留置するのはどれか。1つ選べ。

- a ^{198}Au
- b ^{60}Co
- c ^{137}Cs
- d ^{192}Ir
- e ^{226}Ra

40 室内空気汚染の指標として用いられるのはどれか。1つ選べ。

- a 窒素
- b 一酸化炭素
- c 二酸化硫黄
- d 二酸化炭素
- e 二酸化窒素

41 口腔に水疱が出現するのはどれか。2つ選べ。

- a 風 疹
- b 麻 疹
- c 手足口病
- d ヘルパンギーナ
- e 流行性耳下腺炎

42 歯周病予防のための生活習慣改善の対象はどれか。3つ選べ。

- a PTC
- b 飲 酒
- c 喫 煙
- d 服 薬
- e 食生活

43 48歳の女性。右側顎関節部の腫脹と開口困難を主訴として来院した。3年前から同部の疼痛と開口困難を自覚し、1年前から右顎関節部が腫脹してきたという。初診時のパノラマエックス線画像(別冊No. 10A)、右顎関節部のCT(別冊No. 10B)、MRI(別冊No. 10C)及び切除物のH-E染色病理組織像(別冊No. 10D)を別に示す。

診断名はどれか。1つ選べ。

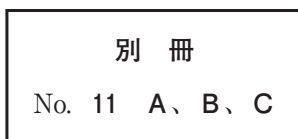
- a 偽痛風
- b 骨肉腫
- c 軟骨肉腫
- d 骨芽細胞腫
- e 滑膜性軟骨腫症

別 冊 No. 10 A、B、C、D

44 50歳の男性。下顎右側第二大臼歯欠損による咀嚼困難を主訴として来院した。診察の結果、インプラント義歯を製作することとした。印象採得後に印象用コーピングをインプラントから撤去した後の口腔内写真(別冊No. 11A)、撤去した印象用コーピングの写真(別冊No. 11B)及び口腔内から撤去した印象体の写真(別冊No. 11C)を別に示す。

次に行うのはどれか。1つ選べ。

- a 石膏の注入
- b ダウエルピンの設置
- c ガム用シリコーンゴムの注入
- d 印象用コーピングの印象への挿入
- e 印象用コーピングとインプラントアナログの連結



45 下顎 Kennedy II級で少数歯欠損症例に対して部分床義歯を製作することとした。精密印象採得に用いる個人トレーで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 粘膜部に通路を付与する。
- b 粘膜部にストッパーを付与する。
- c 粘膜部にスペーサーを付与する。
- d 粘膜辺縁部にコンパウンドを付加する。
- e 粘膜辺縁部は歯肉頬移行部で封鎖する。

46 75歳の男性。上顎粘膜の灼熱感を主訴として来院した。上顎には7年前に製作した義歯が装着されていた。診察の結果、義歯の適合や咬合に異常は認められず、病原体検査では *Candida albicans* が検出された。初診時の口腔内写真(別冊 No. 12)を別に示す。

対応で正しいのはどれか。3つ選べ。

- a 義歯安定剤の使用を勧める。
- b 義歯洗浄剤の使用を勧める。
- c 硬い食品の摂取を控えさせる。
- d ミコナゾール硝酸塩を塗布する。
- e 就寝中は義歯を外すよう指導する。

別 冊

No. 12

47 上顎の前後方向の成長に関与するのはどれか。1つ選べ。

- a 上顎間縫合
- b 鼻骨間縫合
- c 前頭頬骨縫合
- d 前頭上顎縫合
- e 翼突口蓋縫合

48 心肺蘇生法において人工呼吸を行う際に、救助者の感染予防に有効なのはどれか。1つ選べ。

- a 酸素マスク
- b 鼻カニューラ
- c 経口エアウェイ
- d バイトブロック
- e バッグバルブマスク

49 35歳の男性。下顎右側第一大臼歯の一過性冷水痛を主訴として来院した。2週間前から自覚しているという。歯髄電気診には正常に反応する。光硬化型グラスアイオノマーセメント修復を行うこととした。初診時のエックス線画像(別冊No. 13A)、処置開始時(別冊No. 13B)及び齶窩開拡後(別冊No. 13C)の写真を別に示す。

考慮すべきなのはどれか。1つ選べ。

- a 外開き窩洞
- b 円形穿下の付与
- c 十分な予防拡大
- d バットジョイント
- e 遠心への鳩尾形付与

別 冊

No. 13 A、B、C

50 62歳の女性。下顎左側臼歯部補綴装置の動揺を主訴として来院した。検査の結果、慢性歯周炎と診断し歯周基本治療を行った。再評価の結果、歯周外科治療を行うこととした。初診時のエックス線画像(別冊No. 14A)及び補綴装置除去後の術前口腔内写真(別冊No. 14B)を別に示す。再評価時の歯周組織検査結果の一部を表に示す。

舌側*	4	3	④	④	3	4	④	4	⑥
歯種	3			4			5		
頬側*	4	3	4	4	3	4	4	5	⑥
動揺度**	0			0			1		

* :プロービング深さ(mm)

○印:プロービング時の出血

** : Miller の判定基準

|5に実施する歯周外科治療はどれか。2つ選べ。

- a 骨移植術
- b 歯肉切除術
- c 遊離歯肉移植術
- d 歯肉弁根尖側移動術
- e FGF-2 製剤を用いた再生療法

別冊 No. 14 A、B

51 ⑥⑤④ブリッジの製作過程の口腔内写真(別冊No. 15A)と口腔内から取り出した装置の写真(別冊No. 15B)を別に示す。

Bの次に行うのはどれか。1つ選べ。

- a 埋 没
- b ろう付け
- c チェックバイト採得
- d 隣接歯との接触関係の調整
- e フェイスボウトランスファー

別 冊

No. 15 A、B

52 上顎急速拡大装置の効果判定に用いられるのはどれか。2つ選べ。

- a MRI
- b 咬合法エックス線画像
- c 咬翼法エックス線画像
- d 歯科用コーンビームCT
- e 側面頭部エックス線規格写真

53 6歳の男児。転倒によって下顎前歯部を受傷したため来院した。下顎前歯部に動揺は認められない。初診時の口腔内写真(別冊No. 16A)とエックス線画像(別冊No. 16B)を別に示す。

適切な対応はどれか。1つ選べ。

- a 固定
- b 整復
- c 抜歯
- d 抜髄
- e 経過観察

別冊 No. 16 A、B

54 上顎右側前歯部のレベリング時の口腔内写真(別冊No. 17)を別に示す。矢印の間のアーチワイヤーに付加するのはどれか。1つ選べ。

- a エラスティックスレッド
- b エラスティックチェーン
- c オープンコイルスプリング
- d エラスティックセパレーター
- e クローズドコイルスプリング

別冊 No. 17

55 Parkinson 病の発症に関連するのはどれか。1つ選べ。

- a タウ蛋白
- b プリオン
- c α -シヌクレイン
- d ポリグルタミン
- e アミロイド β 蛋白

56 生後3か月の乳児。舌の異常を主訴として来院した。出生時から哺乳瓶を使用しているが、1週前から授乳時に号泣するという。初診時の体重は6,100gであった。初診時の口腔内写真(別冊No. 18)を別に示す。

まず行うのはどれか。1つ選べ。

- a A 抜去
- b 経過観察
- c 舌の生検
- d 人工乳首の変更
- e A 切縁の形態修正

別 冊

No. 18

57 ある運動を行った際の筋電図(別冊No. 19)を別に示す。

この筋電図波形が発生するのはどれか。1つ選べ。

- a 嚥 下
- b 開 口
- c 呼 吸
- d 咀 嚼
- e 発 音

別 冊

No. 19

58 パノラマエックス線画像で、骨粗鬆症のリスク予測に用いるのはどれか。1つ選べ。

- a 歯
- b 頸 椎
- c 舌 骨
- d 下顎骨
- e 上顎骨

59 創部に用いる閉鎖式ドレーンの目的はどれか。3つ選べ。

- a 血腫の防止
- b 死腔の防止
- c 抗菌薬の投与
- d 滲出液の性状確認
- e 創部の無菌的洗浄

60 温熱刺激によって持続する痛みが誘発されるのはどれか。2つ選べ。

- a 歯髄充血
- b 上行性歯髄炎
- c 急性化膿性歯髄炎
- d 慢性潰瘍性歯髄炎
- e 慢性増殖性歯髄炎

61 ソーシャルキャピタルの説明を以下に示す。

「社会関係資本とも呼ばれ、人々の信頼やネットワークを背景に()を活発化し、効率性を高めることができる社会組織に特徴的な資本である。」

()に入るのはどれか。1つ選べ。

- a 環境保護
- b 公的支援
- c 受診勧奨
- d 相互扶助
- e 公衆衛生活動

62 48歳の女性。下顎左側第一大臼歯の抜去後の補綴歯科治療を希望して来院した。診察の結果、ブリッジ治療を行うこととした。支台歯形成後の口腔内写真(別冊No. 20A)及び完成した補綴装置の写真(別冊No. 20B)を別に示す。

本ブリッジの口腔内試適時から装着までの操作はどれか。2つ選べ。

- a 咬合接触関係の検査と調整
- b 支台歯被着面のシラン処理
- c 隣接歯との接触関係の検査と調整
- d グラスアイオノマーセメントによる装着
- e 補綴装置被着面のアルミナサンドブラスト処理

別 冊
No. 20 A、B

63 9歳の男児。上顎左側中切歯の歯列不正を主訴として来院した。8歳になってから萌出し、徐々に突出してきたという。初診時の口腔内写真(別冊No. 21A、B)とエックス線画像(別冊No. 21C)を別に示す。

原因として考えられるのはどれか。2つ選べ。

- a 過剰歯
- b 癒合歯
- c 口腔習癖
- d 上唇小帯
- e 切歯結節

別 冊
No. 21 A、B、C

64 根分岐部病変に対する歯根切断除去療法はどれか。2つ選べ。

- a トンネリング
- b ヘミセクション
- c ルートリセクション
- d ルートセパレーション
- e ファークーションプラスティ

65 24歳の女性。上顎左側第二小臼歯の冷水痛を主訴として来院した。2週前から、冷たいものがしみるようになったという。自発痛と打診痛は認めない。診察と検査の結果、インレーを除去後、生活断髄を行うこととした。初診時の口腔内写真(別冊No. 22A)、エックス線画像(別冊No. 22B)、髄室開拓時の口腔内写真(別冊No. 22C)及び髄室開拓後にある処置を行い、止血した後の口腔内写真(別冊No. 22D)を別に示す。

次に使用するのはどれか。1つ選べ。

- a 裏層器
- b 有鈎探針
- c ゲーツグリッデンドリル
- d 平頭裂溝状スチールバー
- e スプーンエキスカベーター

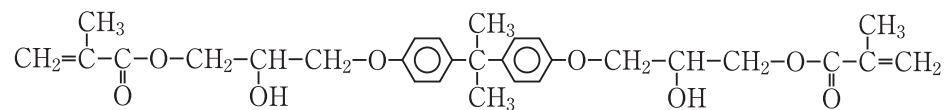
別 冊 No. 22 A、B、C、D

66 軟骨無形成症児にみられる口腔所見はどれか。1つ選べ。

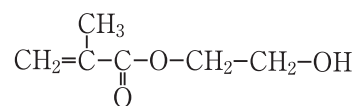
- a 溝状舌
- b 短根歯
- c 上顎の劣成長
- d タウロドント
- e 歯の早期萌出

67 モノマーの構造式を示す。

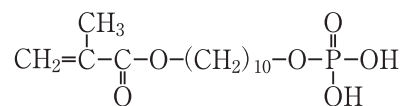
ア



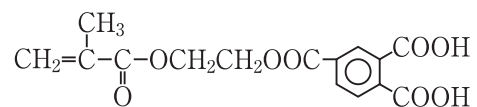
イ



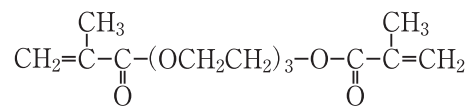
ウ



エ



オ



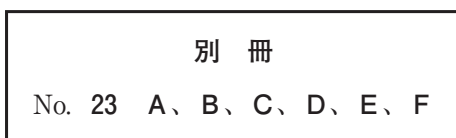
接着性モノマーはどれか。2つ選べ。

- a ア
- b イ
- c ウ
- d エ
- e オ

68 82歳の男性。食べこぼしが増えたことを主訴として家族とともに来院した。3か月前から食事の際に食べこぼしが増えたことを家族が気にしているという。医療面接中に口を繰り返し動かす状態が観察された。医療面接中の写真(別冊No. 23 A、B、C、D、E、F)を別に示す。

確認すべき常用薬はどれか。2つ選べ。

- a 抗真菌薬
- b 抗血小板薬
- c 抗リウマチ薬
- d 定型抗精神病薬
- e 抗 Parkinson 病薬



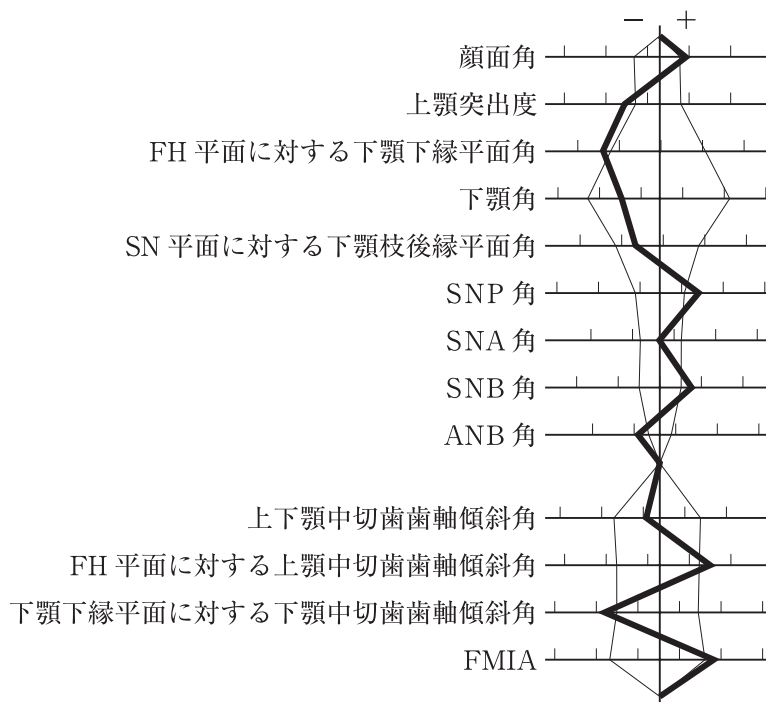
69 65歳の女性。上顎右側中切歯の審美不良を主訴として来院した。診察の結果、1]にクラウンを製作することとした。コーピング試適時の口腔内写真(別冊No. 24)を別に示す。

レジン前装冠と比較したこのクラウンの特徴で正しいのはどれか。3つ選べ。

- a 着色しやすい。
- b 耐摩耗性が高い。
- c 色調再現性が高い。
- d プラークが付着しやすい。
- e 金属アレルギー患者に適用できる。



70 8歳の女児。受け口を主訴として来院した。切端咬合位をとることができない。
 初診時の顔面写真(別冊No. 25A)、口腔内写真(別冊No. 25B)及びエックス線画像
 (別冊No. 25C)を別に示す。セファロ分析の結果を図に示す。



適切な治療方針はどれか。3つ選べ。

- a 上顎前歯の唇側傾斜
- b 下顎前歯の挺出抑制
- c 上顎骨の前方成長促進
- d 下顎骨の前方成長抑制
- e 上顎両側第一大臼歯の遠心回転

別冊
 No. 25 A、B、C

71 下顎枝矢状分割術で用いる器具の写真(別冊No. 26A)と矢印で示す使用中の術中写真(別冊No. 26B)を別に示す。

この器具で回避できるのはどれか。2つ選べ。

- a 下顎頭の脱臼
- b 舌の知覚異常
- c 下唇の運動障害
- d 頬粘膜の知覚異常
- e オトガイ部の知覚異常

別 冊 No. 26 A、B

72 高齢者の栄養状態の評価に用いるのはどれか。3つ選べ。

- a BMI
- b GLIM 基準
- c MMSE
- d MNA
- e Saxon テスト

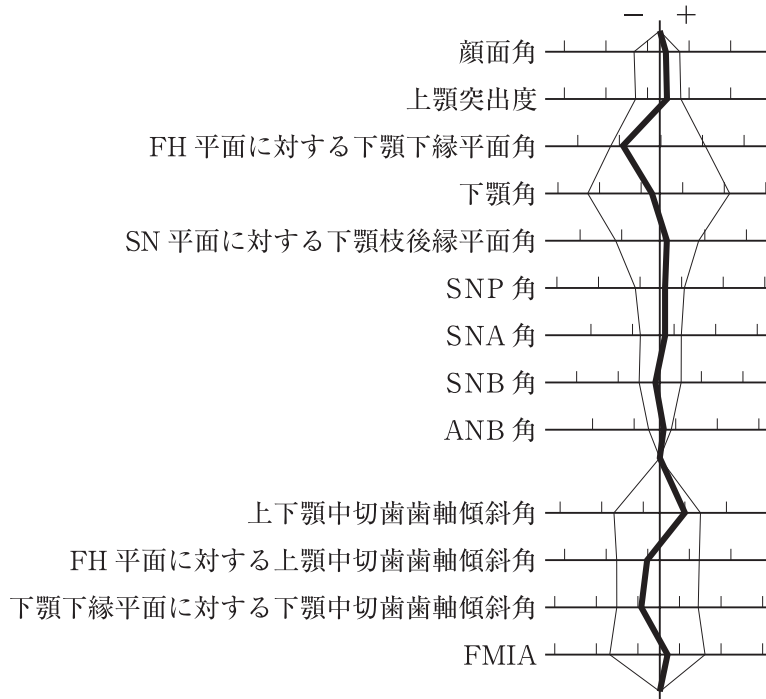
73 予防矯正はどれか。1つ選べ。

- a 上下顎乳前歯の咬頭干渉の除去
- b 歯齡ⅡC期の開咬に対する筋機能療法の適用
- c 顎間関係の不調和に対する外科的矯正治療の適用
- d 歯齡ⅢA期の下顎前突に対するアクチバトールの装着
- e 永久歯列期のリップバンパーを併用したマルチブラケット装置の装着

74 介入研究はどれか。2つ選べ。

- a 新規局所麻酔薬の治験
- b 生活歯の漂白処置後に実施した患者アンケート調査
- c 角化歯肉幅とプロービング深さの関連に関する横断研究
- d ブリッジとインプラント補綴治療の予後の前向きコホート研究
- e オーバーデンチャーに使用する2種類のアタッチメントのクロスオーバー試験〈逐次比較対照試験〉

75 9歳の男児。咀嚼時に上顎前歯口蓋側の歯肉が痛むことを主訴として来院した。診断の結果、第一期治療として下顎乳臼歯は抜去せずに矯正歯科治療を行うことにした。初診時の顔貌写真(別冊No. 27A)、口腔内写真(別冊No. 27B)とエックス線画像(別冊No. 27C)を別に示す。セファロ分析の結果を図に示す。



治療目標で正しいのはどれか。3つ選べ。

- a 白歯の挺出
- b 下顎前歯の圧下
- c 上顎犬歯の牽引
- d 上下顎歯列正中線の一致
- e Angle I級の大臼歯関係の確立

別冊
No. 27 A、B、C

76 88歳の男性。食事に時間がかかることを主訴として来院した。上下顎全部床義歯は8年前に製作し、修理を繰り返しながら使用していたが、1か月前から食事に時間がかかるようになったという。口腔機能検査の結果を表に示す。初診時の義歯の写真(別冊No. 28A、B)を別に示す。

検査項目	機能低下の該当基準	検査結果
舌苔の付着程度	50%以上	22%
口腔粘膜湿潤度	27未満	32
咬合力検査	500 N未満	340 N
オーラルディアドコキネシス	どれか1つでも、 6回/秒未満	「パ」6.0回/秒 「タ」6.1回/秒 「カ」6.0回/秒
舌圧検査	30 kPa未満	26 kPa
咀嚼能力検査 (グルコース溶出量検査)	100 mg/dL未満	89 mg/dL
嚥下スクリーニング検査 (EAT-10)	3点以上	0点

適切な対応はどれか。2つ選べ。

- a 義歯の製作
- b 舌抵抗訓練
- c 口唇閉鎖訓練
- d 舌の清掃指導
- e 唾液腺マッサージの指導

<p>別冊 No. 28 A、B</p>

77 アフタ性口内炎に有効なのはどれか。2つ選べ。

- a 半夏瀉心湯
- b アシクロビル
- c デキサメタゾン
- d アムホテリシンB
- e アモキシシリン水和物

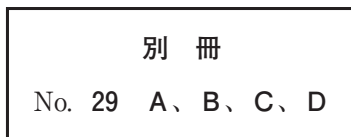
78 矯正装置と上顎白歯の移動様相との組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 咬合斜面板 ————— 挺 出
- b リンガルアーチ ————— 近心移動
- c 上顎前方牽引装置 ————— 遠心移動
- d トランスパラタルアーチ ————— 回 転
- e サービカルプルヘッドギア ————— 圧 下

79 63歳の女性。左側上顎腫瘍切除後の咀嚼困難を主訴として来院した。左側上顎腫瘍切除後、顎欠損部は皮弁によって完全に閉鎖されている。診察の結果、開鼻声は認めず、ブローイング検査においても問題は認められなかった。再建術後の口腔内写真(別冊No. 29A)、義歯製作過程の装置の写真(別冊No. 29B)、装置試適前の顔貌写真(別冊No. 29C)及び装置試適後の顔貌写真(別冊No. 29D)を別に示す。

試適時に確認が必要なのはどれか。3つ選べ。

- a 構音
- b 流涎
- c 咬合力
- d 鼻漏出
- e 人工歯排列位置



80 拘束性肺疾患はどれか。2つ選べ。

- a 気胸
- b 肺気腫
- c 肺線維症
- d 間質性肺炎
- e 気管支喘息

81 79歳の女性。上下顎の義歯紛失による咀嚼困難を主訴として来院した。義歯は12年前に製作したが、1週前に旅行先で紛失したという。診察の結果、補綴歯科治療を行うこととした。初診時の口腔内写真(別冊No. 30A)と義歯非装着時の顔貌写真(別冊No. 30B)を別に示す。

咬合高径決定の際に参考にするのはどれか。3つ選べ。

- a 残存歯
- b 下顎安静位
- c 顔面の計測
- d タッピング運動
- e リップサポート

別 冊 No. 30 A、B

82 離乳の開始時期で推奨されるのはどれか。1つ選べ。

- a 生後1～2か月
- b 生後3～4か月
- c 生後5～6か月
- d 生後7～8か月
- e 生後9～10か月

83 毎年実施するのはどれか。1つ選べ。

- a 患者調査
- b 受療行動調査
- c 医療施設静態調査
- d 歯科疾患実態調査
- e 国民健康・栄養調査

84 56歳の男性。右側舌縁部の腫瘍を主訴として来院した。3か月前に気付いたが、大きさに変化がないのでそのままにしていたという。右側舌縁に18×15mm大、無痛性で弾性軟の腫瘍を認めた。初診時の口腔内写真(別冊No. 31A)、造影CT(別冊No. 31B)および生検時のH-E染色病理組織像(別冊No. 31C)を別に示す。

診断名はどれか。1つ選べ。

- a 脂肪腫
- b 線維腫
- c 粘液腫
- d 腺様嚢胞癌
- e リンパ管腫

別 冊 No. 31 A、B、C

85 14歳の女子。ブラッシング時の歯肉出血を主訴として来院した。2か月前から歯肉腫脹と全身倦怠感を自覚するようになり、最近ブラッシング時に出血がみられるようになったという。パノラマエックス線検査では異常所見はみられず、体温37.2℃、脈拍82/分、血圧114/68 mmHgであった。初診時の口腔内写真(別冊No. 32)を別に示す。血液検査の結果を表に示す。

白血球数	: 1,140/ μ L
好中球	: 40%
好酸球	: 1%
好塩基球	: 1%
リンパ球	: 56%
単球	: 2%
赤血球数	: 430万/ μ L
MCV	: 89 fL(基準値 80~100 fL)
MCH	: 28 pg(基準値 27~31 pg)
MCHC	: 31%(基準値 30~35%)
ヘモグロビン	: 13.8 g/dL
ヘマトクリット	: 42.1%
血小板数	: 21.7万/ μ L
PT	: 12秒(基準値 10~12秒)
APTT	: 29.1秒(基準値 24~39秒)
血漿フィブリノゲン	: 259 mg/dL(基準値 200~400 mg/dL)
出血時間	: 3分(基準値 2~5分)
CRP	: 0.33 mg/dL
AST	: 23 U/L
ALT	: 18 U/L
ALP	: 185 U/L(基準値 80~260 U/L)
LD	: 160 U/L(基準値 120~220 U/L)
抗 Dsg1 抗体	: 陰性(基準値 陰性)
抗 Dsg3 抗体	: 陰性(基準値 陰性)
抗 BP 180 抗体	: 陰性(基準値 陰性)
抗 BP 230 抗体	: 陰性(基準値 陰性)

考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 天疱瘡
- b Osler 病
- c 悪性貧血
- d 類天疱瘡
- e 顆粒球減少症

別 冊

No. 32

86 口臭の官能検査を複数の検査者で行う理由で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 口臭の強さは日内変動が大きい。
- b 検査者の嗅覚閾値には個人差がある。
- c 口臭の原因物質には複数の種類がある。
- d 生理的口臭と病的口臭では対応が異なる。
- e 検査時にプライバシーへの配慮が必要である。

87 研究用模型を製作するため印象材を練和している写真(別冊No. 33)を別に示す。

印象材粉末の成分で硬化を遅延させるのはどれか。1つ選べ。

- a ケイソウ土
- b 硫酸ナトリウム
- c アルギン酸カリウム
- d リン酸三ナトリウム
- e アルギン酸ナトリウム

別 冊

No. 33

88 地域包括ケアシステムについて正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 多職種が連携する。
- b 介護は医療機関で完結する。
- c 自立支援より入院加療を優先する。
- d 二次医療圏単位でサービスを提供する。
- e 住み慣れた地域での生活継続を重視する。

89 食道粘膜の萎縮によって嚥下困難が生じるのはどれか。1つ選べ。

- a Parkinson 病
- b Down 症候群
- c Marfan 症候群
- d Gardner 症候群
- e Ramsay Hunt 症候群
- f Plummer-Vinson 症候群

90 全部床義歯製作における個人トレー試適から作業用模型のトリミングまでの手順を実施の順番に並べよ。

解答：個人トレー試適 → ① → ② → ③ → ④ → ⑤ → 作業用模型のトリミング

- a 印象採得
- b 筋圧形成
- c ボクシング
- d 模型材注入
- e 接着材の塗布

